

コロナ禍の
今だからこそ！

地域で楽しく活動しませんか??

～ 自治公民館活性化モデル事業のお知らせ ～

- メリット① 最大で15万円の補助支援
- メリット② 地域活動の企画とその支援
- メリット③ 行政と大学等による助言

《目的》

自治公民館を拠点として地域が行う活動への支援を行います。

《モデル期間》

最長3年間

《募集数》

1地区



⇒ 裏面は現在のモデル地域の活動を紹介しています。

まずはご相談ください！

お問い合わせ

由布市教育委員会 社会教育課

TEL : 097-582-1203

FAX : 097-582-1245

E-mail : social_edu@city.yufu.lg.jp

令和3年度 モデル地域の紹介

挾間町 海老毛（3年目） 28世帯 83人

1年目に4回の協議を経て、地区住民が集まる、地区外の方も呼べるイベントを年4回程度開催するという方向性を決定。

3年目となる今年度は、4月のお花見会&スポーツイベントから7月と11月にグラウンドゴルフを中心としたスポーツイベントを実施。地域の人たちの健康増進・交流の場となり、地域のイベントとしても定着してきている。今後は地域外からの参加者も集めていく予定。



スポーツイベント（グラウンドゴルフ）
（楽しみながらも白熱した戦いに！）



役員による打合せ
（イベントの前には必ず行います）

庄内町 畑田（1年目） 117世帯 226人

公民館長を中心に「子どもから大人まで、地域内外の人の居場所づくり」をコンセプトとした公民館活動に取り組んでいます。

令和3年度は、市内で私設図書館を運営する方を講師にむかえ、紙芝居についての学習・実践を行う「絵本・紙芝居講座」や、楽器を鳴らしながら簡単なリズム体操を行う「リトミック講座」などを実施。

今後も、地域内外の人が一緒に活動することのできる公民館活動を企画・開催し、地域活動の活性化につながる拠点となる事業を展開していく予定。



絵本・紙芝居講座
（演じてこそ紙芝居！）



リトミック講座
（音楽に触れあう楽しさを体感）